⑶　入札説明会の日時及び場所　平成27年10月29日11時00分　日本中央競馬会　本部　9階第４会議室
⑷　入札、開札及び提案書類提出の日時及び場所　平成27年11月26日14時00分　日本中央競馬会　本部　9階第１会議室
4　その他
⑴　入札及び契約手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨
⑵　入札保証金及び契約保証金　免除
⑶　入札の無効
・本公告に示した競争参加に必要な資格のない者の提示した入札書及び入札条件に違反した入札書は無効とする。
・落札者が落札決定から契約締結までの期間に競争入札参加停止措置を受けた場合は、本入札に関する一切を無効とする。
⑷　契約書作成の要否　要
⑸　本入札に参加する者は予め「日本中央競馬会物品等入札心得」を熟覧し、承諾したうえで入札しなければならない。
⑹　落札者の決定方法　総合評価落札方式とする。上記２の要件を満たした入札者であって、当該入札金額が予め決定してある予定価格の範囲内である者のうちから、入札説明書等で定める総合評価の方法をもって落札者を決定する。詳細は入札説明書による。なお、入札書に記載する金額は、消費税及び地方消費税を含まないものとする。
5　Summary
⑴　Official in charge of contract : Kazuyuki Sakata, Section Manager of Customer Service Contract Section of Customer Service Department, Japan Racing Association.
⑵　Classification of the products to be procured : 26
⑶　Nature and Quantity of the products to be purchased : Travel Coupons
⑷　Delivery period : As shown in the tender documentation
⑸　Delivery place : As shown in the tender documentation
⑹　Qualifications for participating in the tendering procedures : A, B, C or D
⑺　Time limit of tender : By 26 November 2015.
⑻　Contact point for the notice : Customer Service Contract Section, Customer Service Department, Japan Racing Association, 6―11―1 Roppongi Minato-ku, Tokyo 106―8401 Japan tel 03―3591―5251

## 入札公告の取消

平成 27 年 10 月 7 日
国立大学法人東京大学総長　五神　　真
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　13
**○第 32 号**
平成27年８月21日付け（号外政府調達第158号・39ページ）掲載の入札公告第32号Ａ「エクソーム解析用ＤＮＡライブラリー作成試薬キット　一式」及びＢ「高出力次世代シーケンサー用ＤＮＡシーケンス試薬キット　一式」を取り消します。
**○第 34 号**
平成27年８月21日付け（号外政府調達第158号・41ページ）掲載の入札公告第34号Ｄ「次世代シーケンサー用ＤＮＡライブラリー作成自動化システム　一式」を取り消します。

## 入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成 27 年 10 月 7 日
支出負担行為担当官
南関東防衛局長　土本　英樹
◎調達機関番号　010　◎所在地番号　14
**○第 7 号**
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　長浦㉗桟橋整備工事
⑶　工事場所　神奈川県横須賀市
⑷　工事内容　本工事は、以下の工事を行うものである。
【土木工事】
・桟橋（幅30m×延長約200m）新設（直杭式ＰＣ桟橋：幅30m×延長約40m）（組杭式ＰＣ桟橋：幅30m×延長約160m）
・ドルフィン（８m×８m）新設　１基
⑸　工期　平成30年１月31日まで。ただし、ピット蓋を除く桟橋工事については平成29年10月31日までとする。
⑹　使用する主要な資機材　・鋼管杭　222本　・コンクリート　約7000㎥　・鉄筋　約800ｔ
⑺　本工事は、入札時に「企業による技術提案」を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式のうち、品質確保のための施工体制及びその他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の試行対象工事である。
⑻　本工事は、資料提出及び入札等を電子入札システムにより行う工事である。ただし、電子入札システムにより難いものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えるものとする。
なお、紙入札方式の承諾に関しては南関東防衛局総務部契約課に紙入札方式参加承諾願を提出するものとする。
⑼　本工事は、工事費内訳明細書の提出を義務付ける工事である。
2　競争参加資格
次に掲げる条件をすべて満たしている者により構成される特定建設工事共同企業体であって、「競争参加者の資格に関する公示」（平成27年10月７日付支出負担行為担当官南関東防衛局長）に示すところにより、長浦㉗桟橋整備工事に係る特定建設工事共同企業体として資格審査結果通知を受けた者又は次に掲げる条件をすべて満たす特定建設工事共同企業体以外の有資格者（以下「単体」という。）である。
⑴　予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない。
⑵　防衛省の建設工事に係る一般競争（指名競争）参加資格（以下「防衛省競争参加資格」という。）において「土木一式工事」で級別の格付を受け、南関東防衛局に競争参加を希望している（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付を受けている。）。
⑶　防衛省競争参加資格において「土木一式工事」に係る経営事項評価数値（資格審査結果通知書の記３の経営事項評価数値欄の点数）が1,200点以上である。
⑷　平成12年度以降入札公告日までに、元請けとして完成・引渡しが完了した工事のうち、海上施工による杭式桟橋の新設又は改修工事を施工した実績を有する（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20％以上のものに限る。）。
なお、当該実績が平成13年12月25日以降に完成した地方防衛局又は地方防衛支局（長崎防衛支局を除く。）（以下「地方防衛局等」といい、旧防衛施設局及び旧防衛施設支局を含む。）の発注した工事に係るものにあっては、施工成績評定通知書又は工事成績評定通知書の評定点合計（以下「評定点合計」という。）が65点未満のものを除く。また、実績が工事成績相互利用登録発注機関が発注した工事で工事成績評定相互利用対象工事に該当するものである場合は、工事成績の評定点が65点未満のものを除く。詳細は入札説明書による。
⑸　工事全般の施工計画が適正である。
⑹　単体又は特定建設工事共同企業体の代表者及び構成員は、次の基準を全て満たす監理技術者を当該工事に配置できる。
ア　監理技術者は、一級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者である。
また、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者である。
イ　平成12年度以降入札公告日までに、⑷に掲げる工事の経験を有する者である。（原則、着工から完成まで従事している。）。
なお、当該経験が平成13年12月25日以降に完成した地方防衛局等の発注した工事に係るものにあっては、評定点合計が65点未満のものを除く。また、経験が工事成績相互利用登録発注機関が発注した工事で工事成績評定相互利用対象工事に該当するものである場合は、工事成績の評定点が65点未満のものを除く。